

資料 6 (協議事項 1)

専門部会等における来年度の課題及び取り組みについて

平成26年度の課題・取り組みについて

部 会 名	地域生活支援部会
担 当 者	相談支援事業所ふくいん 水井 春枝
◆平成26年度の課題・取り組みについて	
1	グループホーム・ケアホーム検討会 今後の実施体制及び検討会のあり方を検討する。また、平成25年度に開催できなかった「グループホーム世話人研修会」を5、6月頃を目途に実施する。
2	障がい者の移動について 移動支援事業所を対象に実施したアンケートをもとに、市のホームページに掲載し閲覧できるようにまとめる。今後、部会で考察し文章にまとめてから、アンケートに回答いただいた事業所及び自立支援協議会に報告する。
3	その他 短期入所について、課題解消に向けての実態の把握及び検討を行なう。

平成 26 年度の課題・取り組みについて

部会名	権利擁護支援部会
担当者	いわき地域療育センター 佐藤 道子
<p>【平成 26 年度の課題・取り組み】</p> <p>1. 障がい者の虐待対応について 障がい者の虐待対応について、地区センターと相談支援事業所との連携強化についての検討。</p> <p>2. 障害者差別解消法について 地域で障がいを理由とする差別の具体的な事例や合理的配慮の好事例を抽出し、市として、また、事業所として必要となる対応についての検討。</p> <p>3. 権利擁護について 高齢者虐待及び障がい者虐待への対応を含む、権利擁護全般に対応するため設置が予定されている「(仮称)市成年後見センター」との連携強化への検討。</p>	

平成 26 年度の課題・取り組みについて

部会名	児童・療育支援部会
担当者	いわき母子訓練センター 松崎 絹枝
<p>○ 来年度の課題について</p> <p>(1) 通学に関する問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭状況、環境の多様化等により経済的、移動手段確保困難、保護者の病気、保護者の親に対する介護の理由等により、障がい児の登校ができないケースがある。 ・ 養護学校におけるスクールバスの送迎範囲が狭い。 <p>(2) 児童が利用できる短期入所（ショートステイ）に関する問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童の受け入れ可能な事業所数が少なく、緊急時の利用にも対応できない。 ・ 成人施設での児童の受け入れは、児童の特性に応じた対応や危険回避等の難しさ、保護者側の不安もある。また、児童を受け入れることにより、元来の施設利用者の精神的な不安定さを招いてしまう恐れもある。 <p>(3) 発達障がい児の放課後支援の問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学童保育での受け入れが限られている。 ・ 青年期の二次障がいの予防につながるものが本来期待されるが、上記理由等により支援が十分とは言えない状況。 <p>(4) 病院・地域訪問看護との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 重症心身障がい児だけに限らず、医療と福祉の連携の必要性を検討していく必要がある。 	

平成 26 年度の課題・取組みについて

部会名	就労支援部会
担当者	せんとらる 渡辺 誠二郎
<p>1. 身体障害者の受け入れ可能な就労系事業所が少ないことについて</p> <ul style="list-style-type: none">* 平成 25 年度 10 月に部会関係者に実態調査していくためアンケートを実施。内容を精査し、問題点について整理・検討していく。	
<p>2. 就労継続支援 B 型事業所連絡協議会について</p> <ul style="list-style-type: none">* 平成 25 年度のテーマである工賃向上について、引き続き協議する。* 工賃向上に向け職員のスキルアップ研修を行っていく。* 平成 25 年度に開設したメーリングリストの活用法検討していく。	
<p>3. 定着支援のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none">* 就業定着状況について、各事業所からアンケートを集計終了。分析し定着率向上に向けたルール作りを作成していく。	
<p>4. 企業からの支援について</p> <ul style="list-style-type: none">* 就労支援部会構成メンバーに新たに企業を加え、就労支援に関する課題について、企業側からの視点から助言等をしてもらい、支援体制の強化を図っていく。* 法定雇用率の未達成企業へ配布するための障害者雇用の支援に関するリーフレット作成を検討していく。	
<p>5. 就労移行支援事業所の支援体制について</p> <ul style="list-style-type: none">* 就労移行支援事業所において定員割れが生じていることから、問題点について整理・検討していく。	
<p>6. 移動支援のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none">* 就労系事業所への通所及び一般就労者の企業への通勤の際の移動支援のあり方について協議・検討していく。	

平成 26 年度の課題・取り組みについて

部会名	自立支援協議会運営会議
担当者	特定非営利活動法人そよ風ネットいわき
<p>1 運営会議の目的</p> <p>運営会議は、いわき市地域自立支援協議会への参画を図り、いわき市における障がい児（者）の相談支援事業が適正かつ円滑に実施されるよう、平成 26 年度から新たに 1 事業所加わることとなることを受け、7 相談支援事業所と連絡、調整を図り、部会の抱える問題、課題の検討のもと、相談支援事業所の強化を図ること。</p> <p>2 実施方法</p> <p>平成 26 年度において、「特定非営利活動法人そよ風ネットいわき」が市からの受託事業として、地域自立支援協議会運営会議を運営。</p> <p>3 協議等の内容</p> <p>(1) 発達障がい者に対する検討</p> <p>平成 25 年度地域生活支援部会において、新たな専門部会を立ち上げるか、またはプロジェクトチームを立ち上げるか等の意見が出されたことを受け、運営会議で協議した結果、平成 26 年度においては、運営会議において、次の取り組みを行うこととなる。</p> <p>【主な取り組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 実態調査、ケース数、ニーズや課題点の抽出・ 困難事例の検討・ 発達障がい者の支援体制の整理・ 地域啓発・発達障害者支援センターとの連携、等。 <p>(2) 計画相談支援事業所検討会</p> <p>平成 26 年度中に、全ての障害福祉サービス利用者に対して計画相談支援が実施できるよう、運営協議会と並行して、定期的に「計画相談支援事業所検討会」を開催し、支援体制における課題の検討や事業所における質の向上、情報の共有を図る。</p> <p>(3) その他</p> <p>市において、平成 26 年 2 月に策定された「第 4 次いわき市障がい者計画」の基本理念に基づき、関係機関、各相談支援事業所、各専門部会との連携のもとに、専門部会の抱える課題解決に向け、自立支援協議会全体会議と連携を図りながら協議、検討を行うこととする。</p>	

